

災害はどのようなものか

中郷中 一年 谷口 珠花

私は実際に土砂災害にあつたこともなく、見たこともないのですが、八月八日午後四時四十三分頃、都城では震度五強のこれまで体験したことのない大きく揺れた地震がありました。私は地震が起こる数分前まで携帯をゆつくりと見ていました。そして、少しの揺れから始まりました。たまに起こる地震の二か三くらいかなと思つていたら、少しの揺れから

更に激しい揺れが起こり、机の下に急いで潜り込み頭や体全体を守りました。揺れがおさまり、テレビでニュースを見るこゝろ、大きく揺れている動画を見ました。地震が起こっている時は、リビングにいたので、なにか倒れている物がありそうと見に行つてみるこゝろ、部屋にいたお姉ちゃん、つ棚にゐた教科書、机にあつた物、色々と落ちてきたよ。と言つてきました。扇風機も倒れていて、この大きな揺れだ、たなと思ひました。この

とき、私はいろんなことを考えました。買い
物をしていてお店にいたら？車に乗っている
時に地震が来て工砂くずれが起きたら？など
と、思い、今回工砂災害に、いて書くことにしま
した。土砂災害、災害は、本当に恐ろし
いと考えています。小さい頃は土砂くずれが
きても土だから工砂をはらえば大丈夫でしよ
軽く考えていました。が、大きくなつて二、三
人を見たりすると、怪我をしてしまつたりし
なつたりと、とても怖いということが分か

てきました。埋もれてしまひ見つけられなく
なつたりとかを考えると更に怖いです。災害
などで、命が失くなつたりするを聞いてきた
ので、いつ起こるのかわからないのは嫌だ
と感じました。実際、工砂災害など災害はい
つ起こるのかわかりません。誰かからい
家で過ごしているとき、日常での防止は雨
激しいときにあまり外に出ないようにした
と、にかく友達だけ子供だけで山など工砂崩
が起きそうなところには、大人がいても行か

ないということがある自分の命を守る大事なこ
だ、と感じました。災害は自分でいつ起こる
か、どんぐらいの大きな災害など本当に分か
らなく、絶対に起きないでほしい。と願う
ことはできませんので、家族で話し合い
をすることが、どの家庭でもできると思う
ので、そういうところから、災害は防い
でいけるんじゃないのかなと思います。
なので、私も家族で話し合い、どこで集合す
るか、など一つ一つ大事だと思うので皆で考え

ながら決めていきたいなと考えています。実
際に工砂災害が起こったなら、あせ、てどうす
ることもできないと思います。ですが、命は絶対に
守って、冷静に考えながら行動したいです。
まずは、^火災害が起きないこと、世界の平和で
もありませんが、起こらないりするのは事実なの
で、そこをを考えていきたいです。工砂災害が
もし、家族でドライブしたりしているときに
起こったなら、第一に警察などに場所を伝えて
今起きていて、ここを詳しくでなくとも分か

リや、すぐ伝えて、まずは場所を分か、てもら
うと見っけやすいと思うのでし、かりと伝え
たいなと思いいました。家の近くで起こ、てし
ま、たら、近所の人達もびっくりすると思
し、何が起こ、たか、分からな、い人、が、一、人、や
二、人、では、なく、沢、山、い、る、と、思、う、の、で、私、達、が、少
し、で、も、支、え、て、あ、け、な、い、こ、い、け、な、い、な、と、思、い、ま
し、た、。も、ろ、ろ、ん、高、嶺、者、の、方、や、足、や、手、の、不、自、由
な、人、達、が、い、ろ、ろ、か、ち、れ、ま、せ、ん、。そ、の、時、は、少、し
で、も、役、に、立、て、る、よ、う、に、大、き、な、声、で、。エ、砂、崩、れ

が、あ、り、ま、す、い、と、色、ん、な、人、が、エ、砂、く、す、れ、が、あ、る
ん、だ、と、知、。て、も、ら、え、る、よ、う、に、声、を、か、け、た、り、。
一、緒、に、支、え、な、が、ら、歩、い、た、り、な、ど、役、に、立、て、た、ら
い、い、な、と、思、い、。て、い、ま、す、。で、も、。も、ろ、ろ、ん、自、分
の、命、。家、族、の、命、が、自、分、に、と、。て、は、一、番、大、切、な
も、の、だ、と、思、う、の、で、。先、に、家、族、と、行、動、し、て、お、互
い、助、け、合、い、な、が、ら、気、を、つ、け、て、い、き、た、い、な、と、思、い
い、ま、す、。絶、対、こ、は、限、り、ま、せ、ん、が、。二、コ、ー、ス、と
か、を、見、て、い、る、こ、。下、敷、き、に、な、。て、い、る、人、が、い
た、り、。行、方、不、明、に、な、。て、い、る、人、が、い、る、こ、い、う

のそ今まで見てきて、一人では助かる確率が
少ないと思おうので、身近な人と協力して助け
合って、皆が助かるようにしたいなと
感じています。

土砂災害など、災害は全部怖いですが、
すば、一命という大事なものを簡単に失く
すことは、絶対に絶対にしにくありません。
なので、これから頭などをしっかり守り、
訓練したり、家族と話合ったり、大事なこ
とを一つずつ確認していきたいです。また、

災害が起きないということも願いなばら過
していきたいです。